

氏名	
----	--

社 会 (実施時間50分)

注 意

1 解答用紙について

- (1) 解答用紙は1枚で、問題用紙にはさんであります。
- (2) 係の先生の指示に従って、所定の欄に組・番号・氏名を書きなさい。
- (3) 答えはすべて解答用紙のきめられたところに、はっきりと書きなさい。
- (4) 解答用紙は切りはなしてはいけません。
- (5) 解答用紙の中央と右側の欄は集計のためのもので、解答には関係ありません。

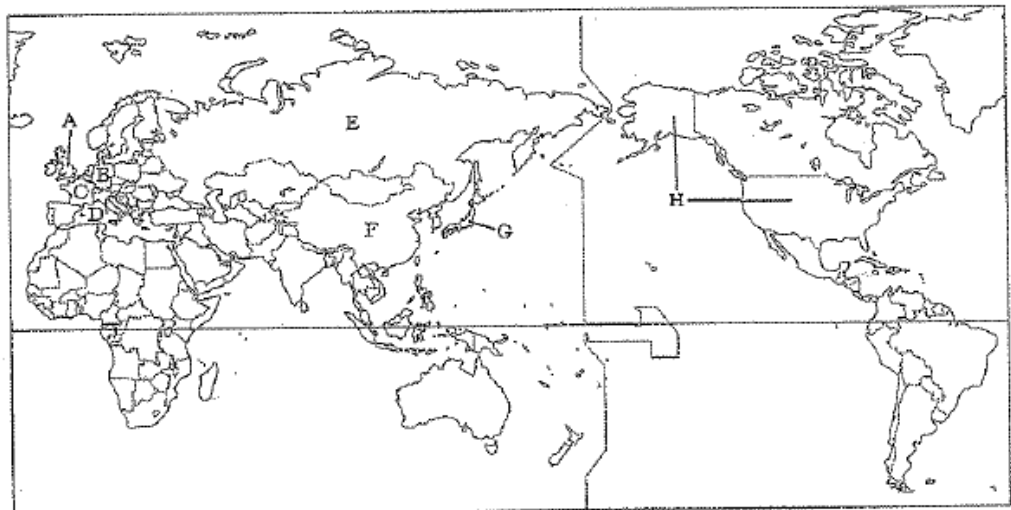
2 問題用紙について

- (1) 表紙の所定の欄に氏名を書きなさい。
 - (2) 問題は全部で大問が5問あり、表紙を除いて9ページです。
- 印刷のはっきりしないところは、手をあげて係の先生に聞きなさい。

I. 下の年表について、次の間に答えなさい。

年	主なできごと
1928年	(①) で「五か年計画」がはじまる。
1929年	(②) から「世界恐慌」が広がる A
1930年	日本がロンドン海軍軍縮会議に参加
1931年	関東軍により、満州事変が起こる B
1932年	満州国建国。日本で「五・一五事件」が起こる
1933年	(③) でヒトラーが政権を握る
	(②) でニューディール政策が始まる。
	日本、国際連盟脱退を通告
	(④) がエチオピア併合。
1936年	日本で「二・二六事件」が起こる
	日独防協定を結ぶ B
1937年	盧溝橋事件をきっかけに日中戦争が始まる。

問1. 年表中の (①) ~ (④) にあてはまる国を、下の地図中の A ~ H から選び、記号を書きなさい。(技能)



問2. 年表中のAの「世界恐慌」について、次の間に答えなさい。(技能)

(1) 下のア〜ウの説明にもっとも関係するものを、表の①〜④から選び、記号で答えなさい。

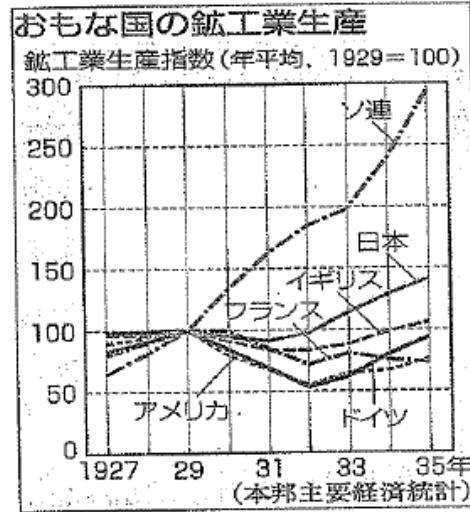
- ア. 本国と植民地との関係を密接にし、外国製品への関税を高くし、関係の深い国々だけで経済を成立させる。
- イ. 国土も植民地も少ない国が、反民主主義、反自由主義の全体主義をとり、軍事力による侵略で領土拡張を図る。
- ウ. 政府が広い領土を利用し、積極的に公共事業をおこし、生産を調整し、失業者を助け、労働組合を保護する。

ニューディール政策	①
ブロック経済	②
ファシズム	③
東欧諸国へ	
エチオピアを侵略	
満州・中国へ	
五か年計画	④
恐慌の影響を受けず	

(2) 右のグラフは世界恐慌後の主要国の鉱工業生産額 のグラフです。このグラフについて、次の表の (①) ~ (④) にあてはまる数字を書きなさい。

国名	1929年と比べた1930年の様子	1929年以降、最も低かった年	1929年の水準を超えた年*
アメリカ	減っている	(①) 年	1937年
イギリス	減っている	1931-32年	(②) 年
日本	減っている	1931年	(③) 年
ドイツ	減っている	(④) 年	1936年
ソ連	1929年以降も増え続けている		

*同じ水準に戻った年ではなく、完全に超えた年



問3. 年表中Bの期間の出来事について、下の表を見て、次の間に答えなさい。(思考・判断・表現)

五・一五事件	事件名	二・二六事件
海軍の青年将校約20人	誰が	陸軍青年将校や兵士約1400人
(X)	何を	政府の要人を暗殺。 国会やその周辺を占拠 軍事政権をめざす
軍事政権をめざす	影響	残った陸軍の派閥は、軍の主導権を握り、 政治への介入を強めた。
1924年から8年間続いて改党内閣が 終わった。		

(1) 右の新聞は、満州事変の翌年に起こった「五・一五事件」の新聞記事です。表中の (X) にあてはまるように、事件の内容を簡単に書きなさい。



(2) 1933年、日本は国際連盟を脱退しましたが、どのようなことが原因で脱退したのか、下の資料を参考に説明しなさい。

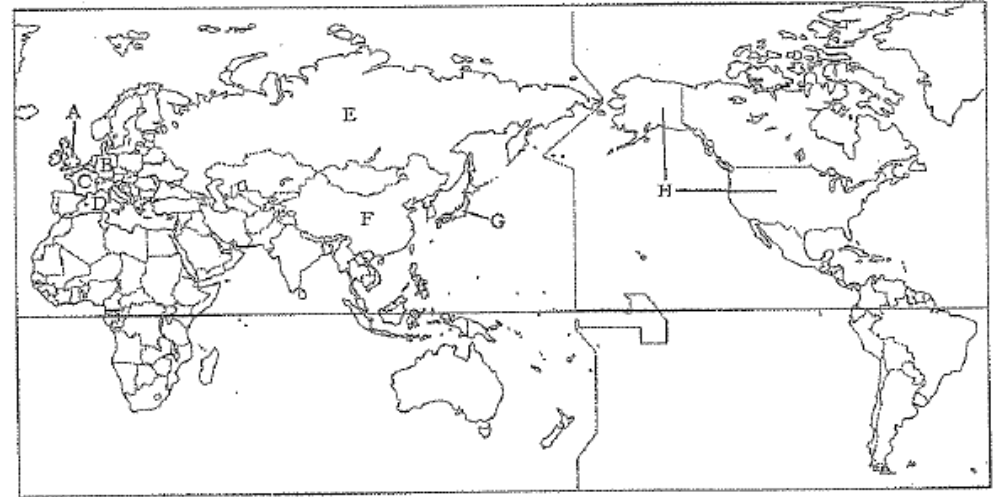
<p>◀リットン調査団 報告書の内容(一部)▶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・満州事変以後の日本軍の行動は、自衛ではない。 ・「満州国」は、満州に住む中国人の自発的意志で成立したものではない。
<p>◀1933年 国際連盟総会▶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「満州国承認の撤回、日本軍撤兵勧告」を42対1で採択

(3) このBの期間の日本での出来事によって、日本の政治はどのように変化していききましたか。説明しなさい。

II. 下の年表について、次の間に答えなさい。

年	主なできごと
1939年 9月	ドイツがポーランドに侵攻 A 第二次世界大戦始まる。
1940年 8月	ドイツが (①) の首都を占領
9月	日独伊三国同盟
1941年 4月	ドイツ、不可侵条約を破り (②) に侵攻
年12月	(③) 参戦 → ドイツ・イタリアと開戦
1943年 9月	イタリア降伏
1944年 6月	ノルマンディー上陸作戦
8月	(④) の首都を開放
1945年 2月	ヤルタ会談
5月	ドイツ降伏 B

問1. 年表中の (①) ~ (③) にあてはまる国を、下の地図中の A ~ H から選び、記号を書きなさい。(技能)



問2. 下の写真は、Aの侵攻を受けた国に作られた強制収容所の一つです。右の日記は、この収容所に送られた少女が捕まる前に書いていた日記の一部です。ドイツ軍が作ったこれらの強制収容所の目的を簡単に説明しなさい。(思考・判断・表現)



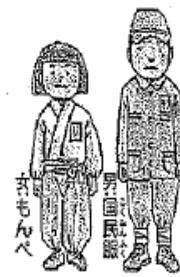
1942年10月9日 金曜日
親愛なるキティーへ
今日は悲しくゆううつなニュースばかりです。たくさんのユダヤ人のお友だちが、いっぺんに10人、15人と検束されています。この人たちは、ゲシュタポからこれっぽちも人間的な扱いも受けて、家畜軍につめこまれて、ドレスデンにあるオランダ最大の強制収容所、ベステルボルクへ送られていきます。

問3. 右の写真は、年表中Bの様子です。このときドイツを占領した国はどこですか。国名を答えなさい。(思考・判断・表現)



問3. 年表中のDの期間について、次の間に答えなさい。

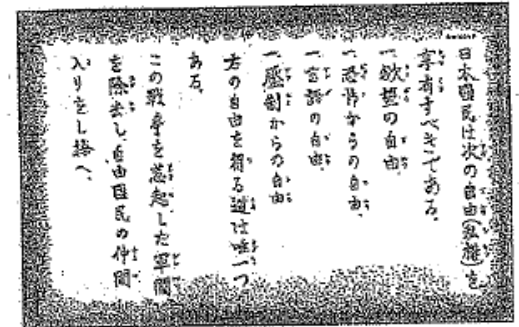
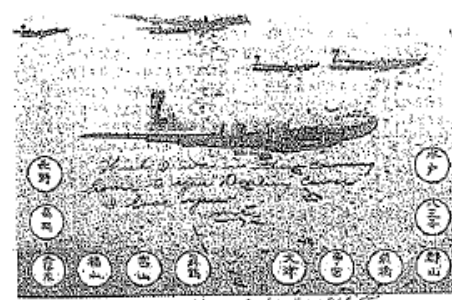
(1) 下の資料は、この頃の国民生活に関する資料です。この頃の日本国民の生活はどのような状況であったか、説明しなさい。(思考・判断・表現)



III. 下の年表について、次の間に答えなさい。

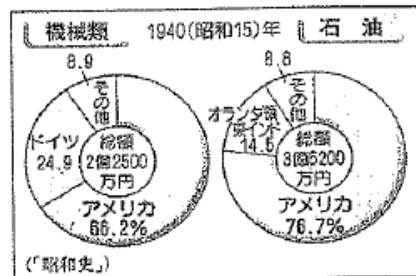
年	主なできごと
1937年 7月7日	盧溝橋事件をきっかけに日中戦争が始まる。
1938年	国家総動員法を公布 A
1940年	大政翼賛会を結成
9月	日独伊三国同盟 B
1941年12月	真珠湾攻撃 → 太平洋戦争が始まる。
1942年	日本、ミッドウェー海戦に大敗。
1943年 6月	学徒出陣 C
1944年 1月	女子挺身隊結成
7月	サイパン島の陥落
1945年 3月 1日	硫黄島で日本軍敗退
10日	東京大空襲
26日	アメリカ軍が沖縄上陸
6月23日	アメリカ軍沖縄占領
7月26日	(X) 宣言発表
8月 6日	広島に原子爆弾投下 ①
9日	長崎に原子爆弾投下 ②
14日	(X) 宣言受諾
15日	15日 日本降伏

(2) 下の資料は「伝單」と呼ばれるもので、本土空襲時にアメリカ軍の戦闘機が日本人向けに空からまいたビラです。アメリカ軍がこのビラをまいた目的(ねらい)は何か、資料を参考に説明しなさい。(思考・判断・表現)



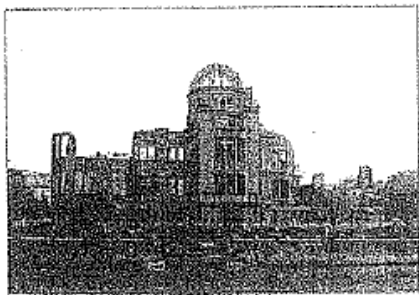
問1. 年表中のAは、日中戦争が長引いてきたときに作られた法律で、Cの根拠となるものです。この法律によって、政府はどのようなことができるようになったか説明しなさい。(思考・判断・表現)

問2. 日中戦争の中、日本が年表中のBを結んだことにより、日米関係が悪化しました。日米関係の悪化は、戦時下の日本にどのような影響をあたえるものであるか、右のグラフを参考に説明しなさい。(思考・判断・表現)



下に けちんく 寸樹 られないすつあ らで人人ち全か部品 施部 人助命
 さ書録保部がてこかて黙人ばたふア張りア選す選通る眼部せかまこ位若歌てけをあ
 いいめ幣市少も力 て身ても方のメリまメ離かをまか破るこ製のをく田下た助な
 てましのく爆集 手をすつをはり返せりしら爆集分あ爆集の造部米けのさけけた 日本
 あきま内と壁に 知止 と解たかんかて菓つのりりしに勝す市空器内れよは
 るしす必もさ書 をめ よ救いのてあの下にけアままま従目るに單干に ばう自 國民
 都て すこれい 返る いす算考のな敵さ書にメせすふの工ははの裏 こと分 民
 市お 全のらて 復集 新る部へあたは いくりんけんけん場軍爆部面 のはやに 告
 かき 部裏かあ しな 日事かて軍方あ ては力御かれ器いが年警守の じ思親 告
 らま 若にもる た新 木て屋の部をな ああは承らどもを戦あ施しに都 ラひ兄く
 避すく審知部 ら指 がす進るこ戦に るり罪知ども承身り設まあ市 をま弟
 群が はいれ市 ど導 出さか年そ身方 部まのこの機ををまやするの よせ友
 しら 若てまで う者 来つら和敵にせ 市せな様には軍長す軍 軍内くん遠
 て策 示あせな てを 上すあて引は がんいに落には引軍勢 軍全 翁かの

(3) 原子爆弾が投下された都市のうち、右の写真の建物がある都市は、年表中の①・②のどちらですか。記号を書きなさい。
(知識・理解)



(4) 年表中の (X) にあてはまる宣言名を書きなさい。
(知識・理解)

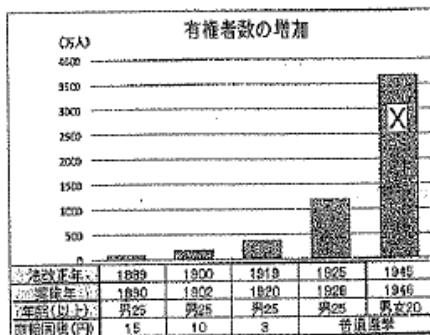
IV. 右の年表について、次の問に答えなさい。

年	主なできごと
1945年	新しい国際組織「(①)」が成立
1946年	日本で戦後改革が行われる
1949年	日本国憲法公布
1949年	東西ドイツ分裂
1950年	(②) 戦争が始まる
1951年	(③) 平和条約
1956年	日米安全保障条約 日ソ共同宣言 (①) 加盟
1965年	ベトナム戦争が激化
1972年	連合国軍に占領されていた (④) が日本に復帰
1973年	石油危機
1978年	(⑤) 平和友好条約
1990年	東西ドイツ統一
1991年	ソ連解体
1995年	阪神淡路大震災が起こる
2001年	(⑥) 同時多発テロ

問1. 年表中の (①) ~ (⑥) にあてはまる語句を、それぞれ書きなさい。(知識・理解)

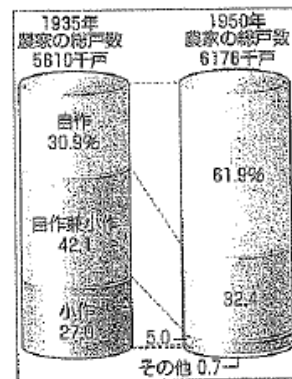
問2. 年表中のAについて、次の問に答えなさい。

(1) 戦後改革で、選挙法の改正も行われました。下のグラフのXの時期に有権者数が急激に増えた理由を、資料を参考に、簡単に書きなさい。(思考・判断・表現)



(2) 戦後改革の「農地改革」によって日本の農業がどのように変化したか、説明としてふさわしいものを下のア〜ウから選び、記号を書きなさい。(技能)

- ア. 小作が増え、自作・自小作が増えた。
- イ. 自作が増え、自小作・小作が減った。
- ウ. 自小作が増え、自作・小作が減った。



問3. 右の①〜③は、年表中のBの基本原則を表しています。①〜③に当てはまる基本原則の組み合わせを、下のア〜ウから選び、記号を書きなさい。(技能)



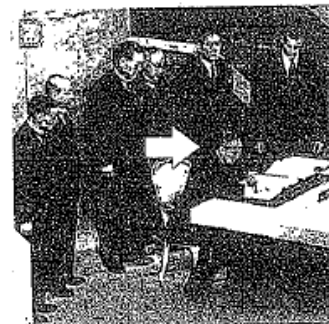
- ア. ①—国民主権 ②—平和主義 ③—基本的人権の尊重
- イ. ①—国民主権 ②—基本的人権の尊重 ③—平和主義
- ウ. ①—基本的人権の尊重 ②—平和主義 ③—国民主権
- エ. ①—基本的人権の尊重 ②—国民主権 ③—平和主義

問4. 年表中のCについて、右の資料を見て次の問に答えなさい。

(1) 日本はこの平和条約を結び、連合国軍の占領から独立し主権を回復しましたが、このとき申請した (①) の組織への加盟は認められず、5年後の1956年に加盟することができました。加盟が5年遅くなった理由を説明しなさい。(思考・判断・表現)



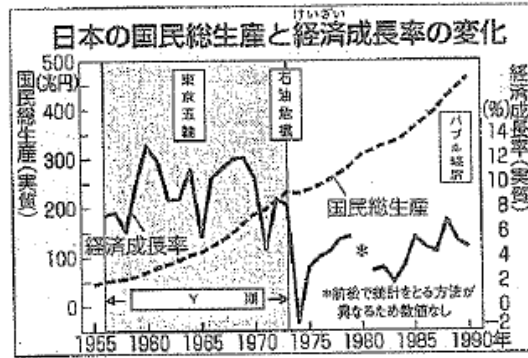
(2) 右の写真は、(③) 平和条約調印の様子です。アメリカがこの条約に調印し、日本との講和を急いだ理由は何ですか。説明しなさい。(思考・判断・表現)



(3) (③) の条約に調印している、写真の矢印の当時の日本の首相の名前を漢字で書きなさい。(知識・理解)

問5. 年表中のDの期間について、右のグラフを見て次の間に答えなさい。

- (1) 右のグラフの Y にあてはまる語句を漢字で書きなさい。(知識・理解)
- (2) Y の期間で、日本のGNP(国民総生産)は、約何倍に増えましたか。数字を書きなさい。(技能)



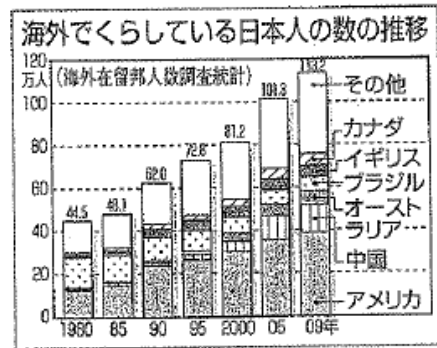
- (3) Y の期間の中で、日本で大きな公害が発生しました。下の写真はの公害が発生した場所を、右の地図の①～④から1つ選んで記号で書きなさい。(技能)



V. 次の間に答えなさい。

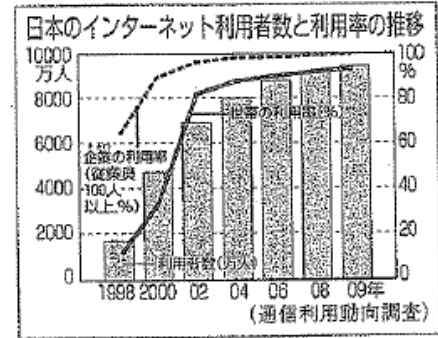
問1. 右のグラフは、海外で暮らしている日本人の数の推移です。次の間に答えなさい。(技能)

- (1) 2009年で、海外で暮らしている日本人が最も多い国には、およそ何十万人の日本人が生活していますか。数字を書きなさい
- (2) 1980年から2009年にかけて、日本人の数も割合も減少している国はどこですか。国名を書きなさい。



問2. 右は情報化についてのグラフについて、次の間に答えなさい。(技能)

- (1) このグラフから、インターネットは、企業と世帯のどちらから先に普及したことがわかりますか。書きなさい。
- (2) インターネットの利用者が最も大きく増加したのは、グラフの何年から何年にかけてですか。書きなさい。

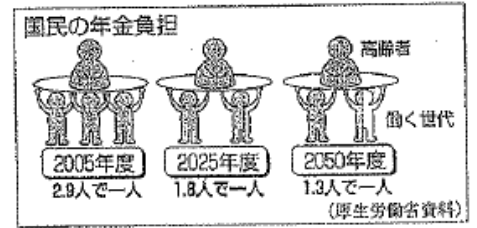


問3. 少子高齢化について、次の間に答えなさい。(思考・判断・表現)

- (1) 少子高齢化とはどのような現象か、下のア～エの中から説明の正しいものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 出生率が上昇し平均寿命がのび、子どもの数が増え高齢者の数が増える現象。
 イ. 出生率が低下し平均寿命がのび、子どもの数が減り高齢者の数が増える現象。
 ウ. 出生率が上昇し平均寿命が縮み、子どもの数が増え高齢者の数が減る現象。
 エ. 出生率が低下し平均寿命が縮み、子どもの数が減り高齢者の数が減る現象。

- (2) 右のように、国民の年金負担が重くなっていく原因を、増加するものと減少するものを明確にして、説明しなさい。



問4. 下の事例について、次の間に答えなさい。(思考・判断・表現)

【事例】演劇部で、部長が、部員の意見をまったく聞かずに「用具の準備・片付けはすべて1年生が行う」というきまりをつくった。

- (1) 社会集団において「きまり」がつくられる意義について、簡単に説明しなさい。
- (2) 事例のきまりは、次のア～ウのうち、どの方法で決定したものでしょうか。記号を書きなさい。

- ア 全員で話し合って決定
 イ 複数の代表者で話し合って決定
 ウ 一人で決定

- (3) 話し合いなど、物事を決めるときには「効率」と「公正」に配慮することが大切です。ここでいう「公正」とはどのような考え方をか、25字以上、30字以内で説明しなさい。
- (4) 事例の決まりは、多くの部員から受け入れられませんでした。その理由を、公正の観点から推測して説明しなさい。

(以上で問題は終わりです。)

3学年 社会科 前期期末試験解答用紙

思	技	知
/22		
/6		

I 問1	① E	② H	③ B	④ D
問2	(1) ア	② イ	③ ウ	①
問3	(1)	(例) 犬養毅総理大臣(首相)を暗殺		
	(2)	(例) リットン調査団の報告を受け、国際連盟総会で満州国承認の撤回と日本軍の撤兵が採択され、日本の主張が認められなかったため。		
問4	(1)	(例) 政党政治が終わり、軍隊の政治への介入が強くなり、 <u>軍隊主導の政権</u> となっていた。		
	(2)	(例) 日米安全保障条約の締結にソ連が反対し、常任理事国であるソ連と国交が回復していなかったため認められず、5年後に日ソ共同宣言でソ連と国交を回復した後となった。		
問5	(1)	高度経済成長	期	
	(2)	約	5	倍
	(3)			③

II 問1	① C	② E	③ H
問2	(例) (ナチの教義で好ましくない人種とされる) <u>ユダヤ人</u> を強制収容し、絶滅させること		
問3	ソビエト社会主義共和国連邦		

III 問1	(例) 戦争のとき必要があれば、 <u>人民・物資を統制・運用</u> できる		
問2	(例) 日本は機械・石油の多くをアメリカに頼っていたため、 <u>関係悪化で輸入が止まると、軍備に打撃を受け戦争継続が困難</u> となる。		
問3	(1)	(例) <u>食糧・資源不足</u> により統制され、 <u>苦しい生活状況</u> であった。	
	(2)	(例) 日本国民の戦意を喪失させ、 <u>降伏</u> させるため。	
	(3)	①	(4) ポツダム 宣言

IV 問1	① 国際連合	② 朝鮮 戦争
	③ サンフランシスコ 平和条約	④ 沖縄
	⑤ 日中 平和友好条約	⑥ アメリカ 同時多発テロ

/6		
/4		
/8		
/4		

/12		
-----	--	--

問2	(1) (例) 年齢が20歳に引き下げられ、女性にも参政権が認められたため。
	(2) イ
問3	ア
問4	(1) (例) 日米安全保障条約の締結にソ連が反対し、常任理事国であるソ連と国交が回復していなかったため認められず、5年後に日ソ共同宣言でソ連と国交を回復した後となった。
	(2) (例) ソ連と冷戦関係にあり、東アジアの日本を西側(資本主義)陣営の強力な一員にするため。
	(3) 吉田 茂
問5	(1) 高度経済成長 期
	(2) 約 5 倍 (3) ③

V 問1	(1) およそ 40 万人	(2) ブラジル
問2	(1) 企業	
	(2) 1998 年 から 2000 年	
問3	(1) イ	
	(2) (例) 増加していく年金を負担する、働く世代の人口が減少していくため。	
問4	(1) (例) 対立(トラブル)を防ぐため	
	(2) ウ	手続きの公正
	(3) 特定の人が不当にあつかわれることがないようにすること。	
	(4) (例) 特定の人(1年生)が不当に扱われる内容を、部員の意見を聞かずに一人で決定してしまったから	

組	番号	名前
思考判断 /36	技能 /44	知識理解 /20
合計	/100	